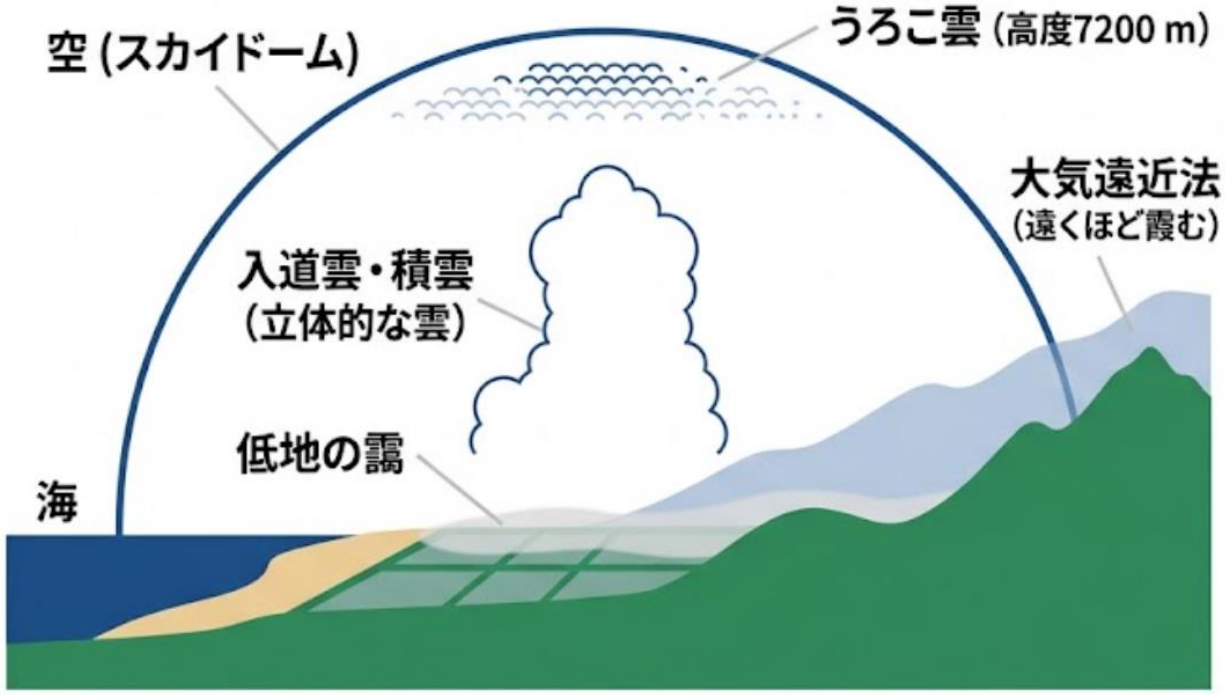
日本の自然・里山風景ジェネレーター



資料中の図などは Google Nano Banana 2 を用いて作成

シーンの構成

1つのシーンは『広域地形』と『空』の2要素でできている



例：海岸 | 例：平野・農地 | 例：里山 | 例：高山

海側 → 高山側

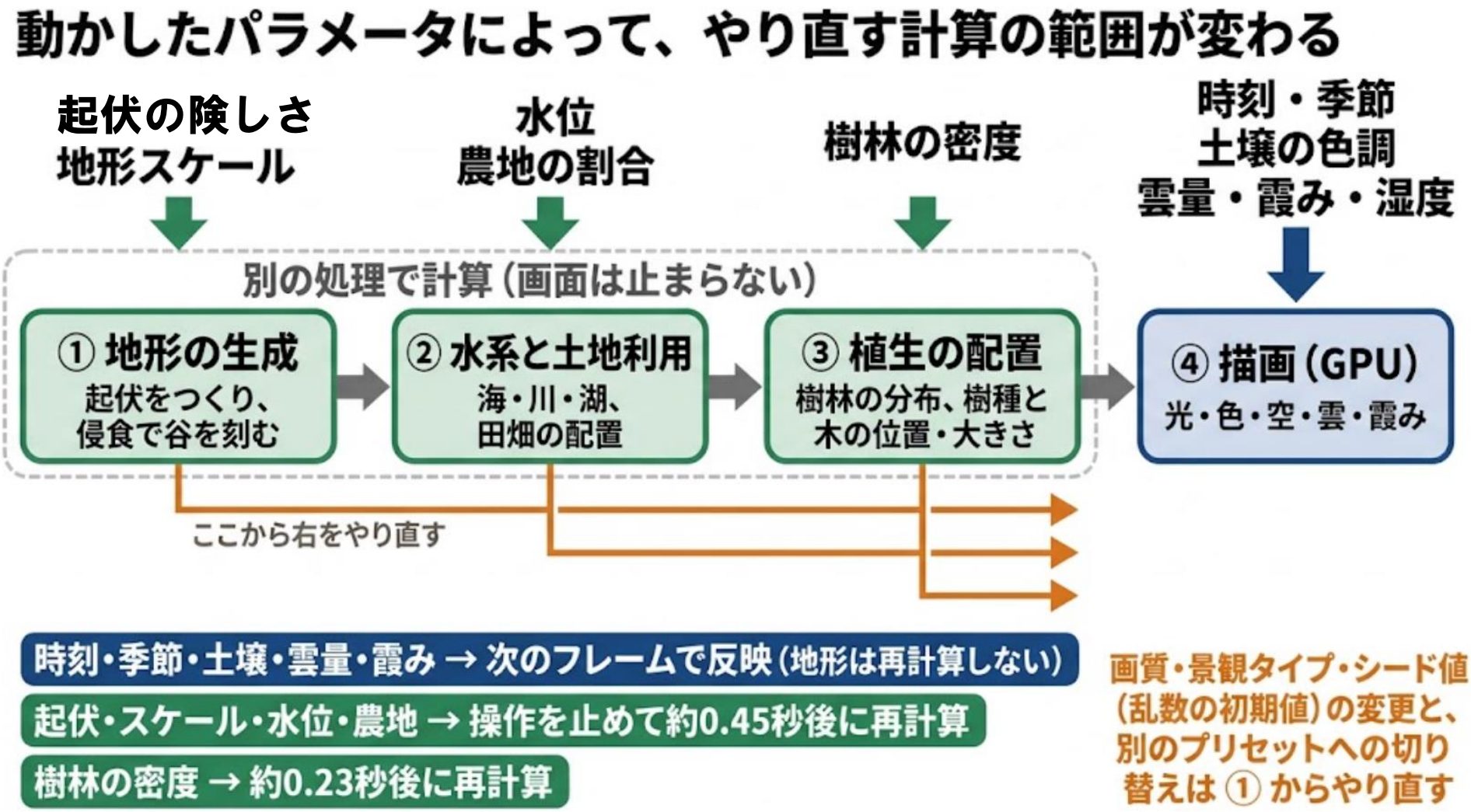
選んだ景観タイプは、この順に帯状に並び、継ぎ目なく混ざる



プレビュー＝書き出す3Dデータ
（メートル単位）

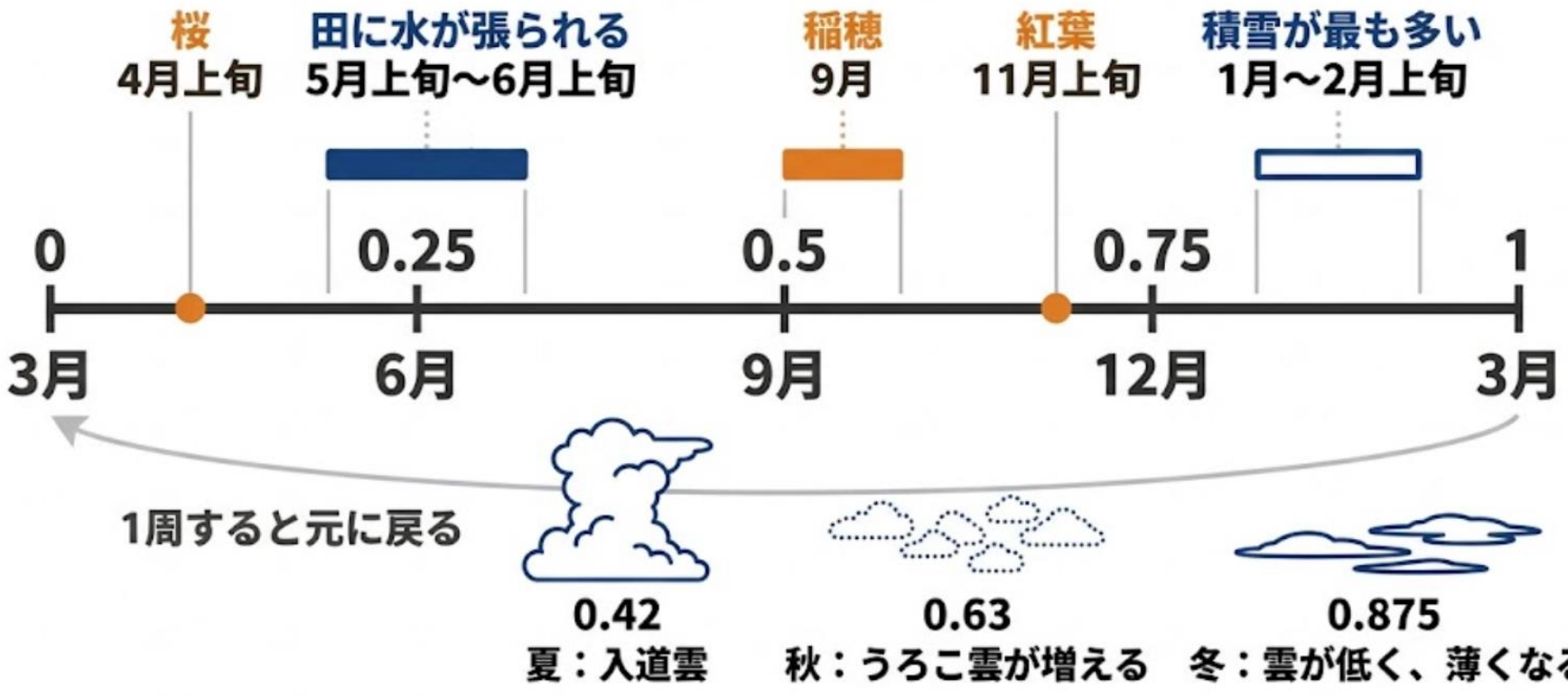
人工構造物は配置しない

パラメータと再計算の範囲



季節の値と時期の対応

季節パラメータ（0〜1）は3月1日から始まる1年を表す　月 = 3 + 12 × 値



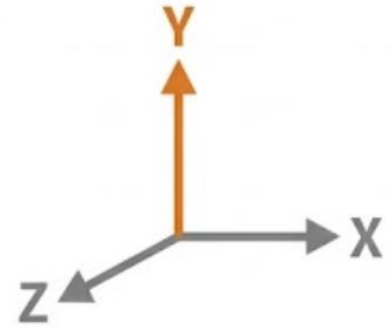
Yキー：約1週間進む（Shift+Yで戻る）

書き出し形式の比較

書き出しは3形式。どれも地形（遠景を含む）・水面・樹木をメートル単位で書き出す

	GLB プレビューに近い色	OBJ+MTL+PNG	PLY プレビューに近い色
ファイル	1ファイル	3種類のファイル	1ファイル
中心部分の地形の色	テクスチャを埋め込み (4096画素四方)	PNGテクスチャ (4096画素四方)	頂点色
遠景・水面・樹木の色	頂点色	頂点色＋材質ごとの平均色 頂点色に対応しないビューアーでは単一の色	頂点色
樹木の頂点数の上限	250万	120万	250万

頂点色＝頂点ごとの色 ／ 上限を超えると樹木の形状を自動で簡略化



Yが上（glTFの標準）・
単位はメートル

色は書き出した時点の季節・積雪・田の状態

太陽光の陰影・影・空の光・霞みは含まない
(凹凸による陰影は軽く含む)